

さの商工ニュース

発行所 ▶ 〒327-0027 佐野市大和町2687-1
 佐野商工会議所
 TEL(0283)22-5511(代)
 FAX(0283)22-5517
 毎月1回1日発行 定価50円
 (購読料は会費の中に含まれております)
 編集発行人 ▶ 亀田好二
 印刷 ▶ 安蘇印刷株式会社
 The SANO
 Chamber of Commerce and Industry

注目の試験 色彩を操り管理する 「カラーコーディネーター検定」スタート

カラーコーディネーターはこんなことをします!

- ファッションおよびパーソナルスタイリングに関するカラーコーディネーション
- 接客・販売に関する色彩提案と販売力開発のアドバイス
- 企業の色彩戦略に関する提案とアドバイス
- 商品の開発に関する色彩提案
- 建築・インテリアの色彩計画に関するアドバイス
- 店舗・美術館等の色彩空間演出に関するアドバイス
- 街づくり等の色彩環境に関する調査・コンサルティング
- その他の色彩調査・色彩計画・色彩管理等

社会に、マスコミに、店やウインドウに、私たちが取り巻くすべての場所に色彩が満ち溢れています。演出できる色は？現代が抱える色彩の問題すべてに答えられる人。色をつくる、特性は？快適な行動空間を見せる、演出して色彩の魅力を引き出す人。それがカラーコーディネーターです。佐野商工会議所では、そんな色彩のスペシャリストを育て、快適な生活環境を創造するため、平成十七年度から新たに「カラーコーディネーター検定試験(2・3級)」を実施します。あなたもファッション・商品企画・環境・建築などの分野で色彩感覚を活かしませんか？

施行日、受付期間、受験料等は次のとおりです。お問い合わせは当所業務課(☎二一五一一)までお気軽にどうぞ。(小倉)

施行日	受付期間	受験料	受験会場
6/19(日)	4/5(火)~5/6(金)	2級 7,140円 3級 5,100円	佐野商工会議所
12/4(日)	9/20(火)~10/21(金)	"	"

級	基準
3級	<ul style="list-style-type: none"> ・マークシート方式 ・制限時間は2時間 ・100点満点とし、70点以上をもって合格とします。 ・アシスタント・カラーコーディネーターの称号とする。 <p>光と色に関する物理学・色の測定とその表し方に関する測色学・人間の目の構造に関する生理学・色の知覚と感情効果に関する心理学・色彩調和および、色彩文化の基礎知識を理解している。</p>
2級	<ul style="list-style-type: none"> ・マークシート方式 ・制限時間は2時間 ・100点満点とし、70点以上をもって合格とします。 ・2級カラーコーディネーターの称号とする。 <p>色彩の物理学・測色学・生理学・心理学・色彩計画・色彩の応用の専門的知識を理解している。</p>

合格者の声(2級)
 株式会社ビユーティサイエンス研究所
 白 杵 裕 代さん
 私たちは、新製品の色設計への参画から、試作品の確認、合否判断など、全ての過程でカラーに係わる仕事をしています。また、お客様のメーカー商品に対する嗜好を調査・分析し、そのデータも蓄積・管理しています。色彩情報を相手に伝えるカラーコミュニケーションは、日常業務の基本です。今、スタッフのほとんどが「カラーコーディネーター」の資格を保有しています。この検定を通して学んだ内容はすぐ実践的に役立ち、仕事の領域を深めることにつながっています。

第一回写真コンテスト 最優秀賞に関野さん

作品展を商工会議所で3/1(火)~3/10(木) かつくりの里管理センターで3/12(土)~4/10(日)開催



佐野商工会議所主催の「佐野の手作りモノづくりと四季」写真コンテスト(佐野市など後援)の審査会がこのほど開催され、最優秀賞・会頭賞の関野美(せきのよすみ)さん(佐野市伊勢山町)の作品「日本酒の仕込み」など、入賞作品十一点が決まった。

コンテストは、佐野ならではの産業、製品・製造現場や、産業と深く関わり生み出されてきた街並みや景観などを題材とし、写真を

佐野商工会議所主催の「佐野の手作りモノづくりと四季」写真コンテスト(佐野市など後援)の審査会がこのほど開催され、最優秀賞・会頭賞の関野美(せきのよすみ)さん(佐野市伊勢山町)の作品「日本酒の仕込み」など、入賞作品十一点が決まった。

コンテストは、佐野ならではの産業、製品・製造現場や、産業と深く関わり生み出されてきた街並みや景観などを題材とし、写真を



▲最優秀賞(会頭賞)に輝いた関野さんの「日本酒の仕込み」

▲最優秀賞(市長賞)「鑄工紅蓮の炎」上岡孝吉さん

▲優秀賞(市長賞)「かがり火」榎本文俊さん

▲優秀賞(文化協会賞)「蔵人の気合い」渡辺栄一さん

▲優秀賞(佐野ケーブルテレビ賞)「匠」亀山範子さん

▲優秀賞(栃木フジカラー賞)「火入れ」新井孝さん

▲優秀賞(文化協会賞)「蔵人の気合い」渡辺栄一さん

▲優秀賞(佐野ケーブルテレビ賞)「匠」亀山範子さん

▲優秀賞(栃木フジカラー賞)「火入れ」新井孝さん

▲(火)から十日(木)まで当所一階ロビー、三月十二日(土)から四月十日(日)まではかつくりの里管理センターで行う。

お問い合わせは、当所(☎二一五一一)まで。

当所執行部と 県議会経済企業委員会来所 現地懇談

栃木県議会の経済企業委員会(青木委員長)が二月十日(木)、佐野商工会議所を訪れ現地懇談会を開催した。県議九名、県事務局十五名の他、当所から亀田会頭、落合・矢島副会頭、熊倉専務理事が出席した。懇談会は「佐野商工会議所の概要について」熊倉専務理事が説明した後、出席県議から質問があり、会頭・副会頭がこれに答えるなど、活発な懇談が行われた。

当所から、同委員会に対し、①足利銀行の受入機関の決定について②佐野内陸コンテナターミナルの設置について③商工団体の合併について④特定商工業者制度の運用についての四項目を要望し閉会した。

▲青木委員長の挨拶

田村耕一記念館と佐野プレミアムアウトレットを見学して帰路についた。(村野)



▲協働事業所 社会保険委員会佐野支部・安蘇支部、佐野商工会議所

経営者の手帳から



最近企業の不祥事が目につきます。食品、鉄鋼、自動車、官では社会保険庁、放送ではNHK、個人情報漏洩に到っては枚挙にいとまがない。

これらに共通するのはコンプライアンス(法令遵守)精神の欠如で、恐ろしいのはその不祥事で企業の存在すら怪しくする。今までの企業経営は、どちらかというと経済優先、効率優先に舵が切れ、お金で全てが可能になる世界を作ってきた。これが企業経営のみならず一般日常生活の倫理観を形成し、凶悪な犯罪が多発する社会も作ってしまったような気がする。

これからの企業経営は、経済的に健全であることはもちろん、コンプライアンスと言うか、人の道に照らして不条理がないかを問われる。言い換えると経営者の倫理観を問われる時代と言うことになる。社会全体もそれに伴って変わっていくような気がする。我が身を振り返り戒めるところです。

副会頭 矢島 堅 司
 やしま印刷代表取締役

▲懇談会の様子

